

患者様およびご家族の皆様へ

小児がん栄養プロジェクトチームの介入効果に関する後方視的研究について

神奈川県立こども医療センターでは、小児がんで入院治療中の患者さんを対象として、治療中の栄養状態の改善を目指して小児がん栄養プロジェクトチームを結成して活動しています。チームは医師、歯科医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、歯科衛生士、臨床検査技師などで構成され、特に管理栄養士による治療中の栄養の摂り方についての相談と歯科医師・歯科衛生士による粘膜障害予防のための口腔ケアの充実に重点を置いて日常のケアにあたっています。治療中の粘膜障害を予防し、栄養状態を良くすることは、治療を滞りなく行うためにも重要なことです。

このチームでの介入について、どのような介入方法が栄養改善に有効か、どの程度の効果があるのかを確かめるために、患者さんの身長、体重、喫食量、輸液量、血液検査データを活用させていただくことがあります。神奈川県立保健福祉大学との共同研究のため、データを院外で利用させていただきます。利用するデータにはお名前や住所など患者さんを特定できる個人情報を使用されることはありません。また、研究の成果は学会発表や論文掲載などで公表されることがありますが、その際も個人情報は一切利用しません。

患者さんお一人ずつに同意をいただくことはありませんが、この研究についてご賛同いただけない方のデータは使用いたしません。また、ご賛同いただけなかったとしても、診療上の不利益をうけることは一切ありません。研究の内容についてはいつでもお問い合わせいただくことができますので、下記の問い合わせ先にご遠慮なくご連絡ください。

2015年 4月 1日

神奈川県立こども医療センター栄養管理科 和田碧

問い合わせ先：

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター総務課内
倫理委員会事務局

232-8555 横浜市南区六ッ川 2-138-4 電話 045-711-2351 (代表)